

# Local Power Vol.09 地デカラ通信

## 国民の祝日 「山の日(8月11日)」が 今年から施行

2016年8月11日から施行される「山の日」。「山に親しむ機会を得て、山の恩恵に感謝すること」を趣旨とし、今年から国民の祝日が1日増える。神戸・阪神間に住む私たちにとって身近な山といえば「六甲山」。六甲山は瀬戸内海国立公園に指定され、神戸・阪神間へ大阪の自然のランドマークとしてだけでなく、私たちに自然の恵みを与え、自然災害から守ってくれている。今回は私たちの生活に慣れ親しんでいる六甲山の変遷についてお話を伺った。

(編集部 奥村浩次)

### 明治時代の六甲山は 火山だった

1881年(明治14年)植物学者 牧野富太郎氏が、高知県から上京する途中に神戸に立ち寄る際、六甲山に雪が積もっていると勘違いしたくらい六甲山には木々がなく、地肌が見えるほどの火山だった。平安時代には福原京の造営のための伐採や、一の谷の戦いに代表される源氏と平氏の戦いが



ハーバーランド付近から山側を撮影。1868年(明治元年)当時の写真(上)と現在の写真(左)。当時の六甲山の写真に見える白い部分は露出した地表。



造林事業が開始されて間もない頃1903年(明治36年)に撮影された。1915年(大正4年)までに、ロー里山(神戸市中央区/神戸県庁舎の北側あたり)を中心に約60haに334万本が植樹される。

に、当時の六甲山の荒廃は周辺に大きな被害をもたらしていた。

先人の知恵が  
集結した  
六甲山の造林事業

神戸市は1902年(明治35年)、六甲山の大規模な計画的造林事業を開始した。この造林事業の最大の特徴は植栽樹種の多さだ。クロマツなど砂防樹を主に、防火性に優れたサンゴジュなど18種に及ぶ樹木が植林された。また、木蠹を採取するハゼや、樟脳が採れるクスなどを植林することで森林経営の安定を図ると同時に、地形の急峻な六甲山では森林経営が困難とも考えられ、景観を重んじる植樹もなされている。

### 先人の知恵が 集結した 六甲山の造林事業

私たちが生活に恩恵をもたらす六甲山の開発は今もなお続く

神戸港が開港した1868年(明治元年)、長崎で貿易商をしていた「グラバー商会」の英国人A・H・グルーム氏が神戸出張員として来神。神戸市の造林事業が開始する前の1895年(明治28年)にグルーム氏が六甲山上に別荘を建てたことが六甲山開発の端緒とされている。山上には日本初のゴルフ場が建設され、「ハイキング」と

### 第1回六甲山コレクション展 (特別展)8/11(木・祝)まで 六甲山の開発はこうして始まった ～明治・大正期の六甲山上探訪～

■会場：県立六甲山自然保護センター  
(阪急バス記念碑台バス下車すぐ・六甲ケーブル山上駅徒歩約15分)  
■開館時間：平日9時半～15時/土日祝9時半～16時  
■休館日：月曜 ■入館料：無料  
【問い合わせ】兵庫県神戸県民センター 県民交流室 県民課  
TEL. 078-361-8629

兵庫県神戸県民センター 県民交流室 県民課  
<http://web.pref.hyogo.jp/area/kobe>  
神戸市中央区中山手通6-1-1(神戸総合庁舎内)  
TEL 078-361-8629  
【写真提供】神戸アーカイブ写真館  
<http://www.kobe-shashinkan.jp>  
神戸市長田区二葉町7-1-18 TEL 078-642-2355



1930年(昭和5年)に撮影された女学生の登山。1910年(明治43年)に外国人により神戸草鞋会が発足され、その後日本人にも広がっていった。

兵庫県神戸県民センター 県民交流室 県民課 竹内さん  
「国立公園まるごと六甲山」で六甲山を満喫してください」と話す竹内さん。国立公園まるごと六甲山の冊子は無料で配られているそう。詳しくは兵庫県神戸県民センターまで。



## 行政通信

普段何気なく利用しているサービスや、地元の楽しいイベントなど行政の取り組みは多岐にわたります。このコーナーでは、快適に過ごせる市民向けサービスやお楽しみ情報などを紹介していきます。

### 展覧会

#### ーチャベックからチェコ・コミックまでー 東欧の絵本大国「チェコ絵本をめぐる旅」

どこか懐かしさを感じさせる手作り感と、洗練されたデザインで人気を集めるチェコの絵本。本展では、チャベック兄弟などチェコ絵本の伝統を築いた草創期の巨匠から、ミハエラ・クヴィチョヴァーやアルジュビエタ・スカローヴァーなど、最新鋭の作家たちの作品を通し、チェコの絵本の奥深い魅力をご紹介します。

- 会期：9/4(日)まで
- 会場：芦屋市立美術館(芦屋市伊勢町12-25)
- 開館時間：10時～17時(入館は16時半まで)
- 休館日：月曜日
- 入館料：一般700(560)円、大高生500(400)円、中学生以下無料
- ※( )内は20人以上の団体料金(いずれも税込価格)
- ※高齢者(65歳以上)および身体障害者手帳・精神障害者保健福祉手帳・療育手帳をお持ちの方とご介助の方は各当日料金の半額
- お問合せ：芦屋市立美術館 TEL.0797-38-5432

### ASHIYA



アルジュビエタ・スカローヴァー「緑の世界の不思議な真実とおとぎ話」(挿絵・原画)2012年 © Alžběta Skálová / baobab, 2012

### 展覧会

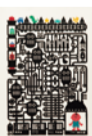
#### 2016 イタリア・ポーロニャ国際絵本原画展 <特別展示>ポーロニャ展50年の歩み

ポーロニャ国際絵本原画展は、世界でも最大級の規模を誇る絵本原画コンクールとして知られています。記念すべき50回目を迎えた今年は、世界61ヶ国より3,191点の応募があり、日本からの10人(組)を含む18ヶ国77人(組)が選ばれました。今年もそのすべての入選作を展覧するとともに、開催50回を記念して、特別展示「ポーロニャ展50年の歩み」を開催します。

- 会期：8/20(土)～9/25(日)
- 会場：西宮市大谷記念美術館(西宮市中浜町4-38)
- 開館時間：10時～17時(入館は16時半まで)
- ※毎週金曜日19時まで開館(入館は18時半まで)
- 休館日：水曜日
- 入館料：一般800(600)円、大高生600(400)円、小学生400(200)円
- ※( )内は前売・20名以上の団体料金(いずれも税込価格)
- ※西宮市内在住65歳以上の方は一般料金の半額(要証明書提示)
- ※心身に障がいのある方及び介助者1名は無料(要手帳等提示)
- お問合せ：西宮市大谷記念美術館 TEL. 0798-33-0164

### NISHINOMIYA

《ばくの作り方》  
たけうち ちひろ  
(日本)



### イベント

#### こうべ海の盆踊り2016

今年で24回目を迎える「こうべ海の盆踊り」。神戸の代表的な夜景スポットであるメリケンパークを舞台に、全国の民謡から神戸風アレンジしたオリジナルの曲目まで、生唄・生演奏に合わせて踊る関西最大級の盆踊り。夏休みの思い出に、ぜひご来場ください!

- 日時：8/20(土)16時～20時45分頃 ※荒天の場合 翌8/21(日)
- 場所：メリケンパーク
- お問合せ：こうべ海の盆踊り実行委員会事務局(区まちづくり支援課内)  
TEL.078-232-4411(内線413)  
当日/雨天中止情報 神戸市イベント案内・申込センター TEL. 078-333-3372



### イベント

#### 摩耶山 日本酒ガーデン stella451

日本三大夜景と夜風、灘の酒を楽しむ立ち飲みスタイルの納涼イベントです。ぜひ皆さまお誘いあわせのうえお越し下さい。

- 日時：8/26(金)18時～20時半・27(土)16時～20時半
- ※ラストオーダー20時 ※荒天中止
- 場所：まやケーブル虹の駅付近  
展望スペース(標高約451メートル)
- ※8/22(月)～8/26(金)は「まやビューライン無料運行」・「三宮～摩耶ケーブル駅間神戸市バス臨時無料直通バス運行」が実施されます(問：神戸市公共交通課TEL078-322-6648)
- お問合せ：神戸市イベント案内・申込センター TEL.078-333-3372  
※当日開催については、26日は16時、27日は14時から自動音声案内



### 講演会

#### チャイルドフェスティバル ちやい★りっく(チャイフェスin RIC)～絆づくり講演会～

オルビスホールでは、「未来の大人」が考えるボクらの子育て、理想の親像」をテーマに、次代を担う高校生のみなさんと一緒に考え、寺見陽子教授(神戸松蔭女子学院大学)より講演いただきます。サン広場でも楽しいイベントを行いますので、遊びに来てください。

- 日時：9/10(土)11時～15時半
- 場所：神戸ファッション美術館 オルビスホール・サン広場
- 内容：講演会(13時半～15時半)
- ① 高校生たちと一緒に考えよう!  
「未来の大人」が考えるボクらの子育て、理想の親像
- ② 講演：子どもの育ちと親のかかわり  
講師：神戸松蔭女子学院大学教授 寺見 陽子氏
- サン広場イベント  
(11時～14時 ※一部13時まで)  
「親子でいっしょに遊ぼう!」「親子で学ぼう!」[展示・販売]スペースあり
- お問合せ：神戸市東灘区こども家庭支援課  
TEL.078-841-4131



神戸松蔭女子学院大学教授 寺見 陽子氏